

第 3 回徳島県いじめ問題等対策審議会について

人権教育課

平成29年度 第3回 徳島県いじめ問題等対策審議会 報告

日 時	平成30年1月10日（水）午後2時から午後4時まで
場 所	県庁10階 大会議室
会次第	1 開 会 委員15名中12名出席 (1)教育委員会あいさつ 森本教育次長 (2)会長あいさつ 阿形会長
	2 協 議 (1)平成28年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の 諸課題に関する調査結果について（資料1） (2)平成29年度携帯電話等の利用状況アンケート調査結果に ついて（資料2）
	3 閉 会

【問題行動調査結果について】

- ・ いじめの認知件数は高止まりするのではないか。軽微ないじめを早期に気づくことが必要である。
- ・ 小学校での暴力件数の増加は、トラブルの仲裁をした場合の駄々をこねる延長としての暴れる、蹴る、物を投げる等が影響している。
- ・ 中学校で暴力行為を起こす生徒は、小学校でも同様の行動をとった生徒が多く、暴力行為に及んだ背景をしっかりと見極めていくことが必要である。
- ・ いじめ案件を指導するにあたり、基本方針に書かれている「軽微な事案は、いじめという言葉を使わず指導できる」という文言にすごく助けられている。
- ・ 小学校の問題行動は、早い段階で丁寧にしっかりと対応すれば減少する。
- ・ 不登校に関する関係機関への相談件数も減ってきているが、早期に対応することが求められる事案もある。

【携帯電話等の利用状況アンケート調査結果について】

- ・ 平成29年度上半期のSNS上での被害者のうち、9割がフィルタリングをかけていない状態である。
- ・ 家庭での使い方のルール作りについては、ルールは決めたがフォローが甘くなっており、小学生の保護者の結果でも、各項目の割合が低いと思う。持たせる時にしっかりとルールを確認することが必要である。
- ・ 小学生の将来になりたい職業の第一位が You Tuber である。高額な広告収入を得ようとするあまり、プライベートな部分の情報が表に出るため心配である。
- ・ 入学者説明会で専門家からSNSについての注意点を聞く機会があり効果的である。

文部科学省平成28年度児童生徒の問題行動・不登校等
生徒指導上の諸課題に関する調査結果について

「文部科学省 平成28年度児童生徒の問題行動・不登校等 生徒指導上の諸課題に関する調査」における徳島県公立学校の 調査結果について

1 徳島県公立学校調査結果の推移（全国合計は全国公立学校の調査結果）

主な5つの調査項目（① 暴力行為件数、② いじめ認知件数、③ 小学校・中学校における不登校、④ 高等学校における不登校、⑤ 高等学校における中途退学）を比較すると、いじめの認知件数については、高等学校は横ばいとなっているが、小学校・中学校及び特別支援学校で増加しており全体では大幅な増加となっている。これは、いじめの認知の定義にけんかやふざけ合い、暴力行為における背景調査が加わったことで、これらの行為を教職員が積極的にいじめとして認知した結果と捉えている。また、暴力行為については、小学校は増加しているが、全体では減少している。不登校児童生徒数及び中途退学者数については、全体で減少している。

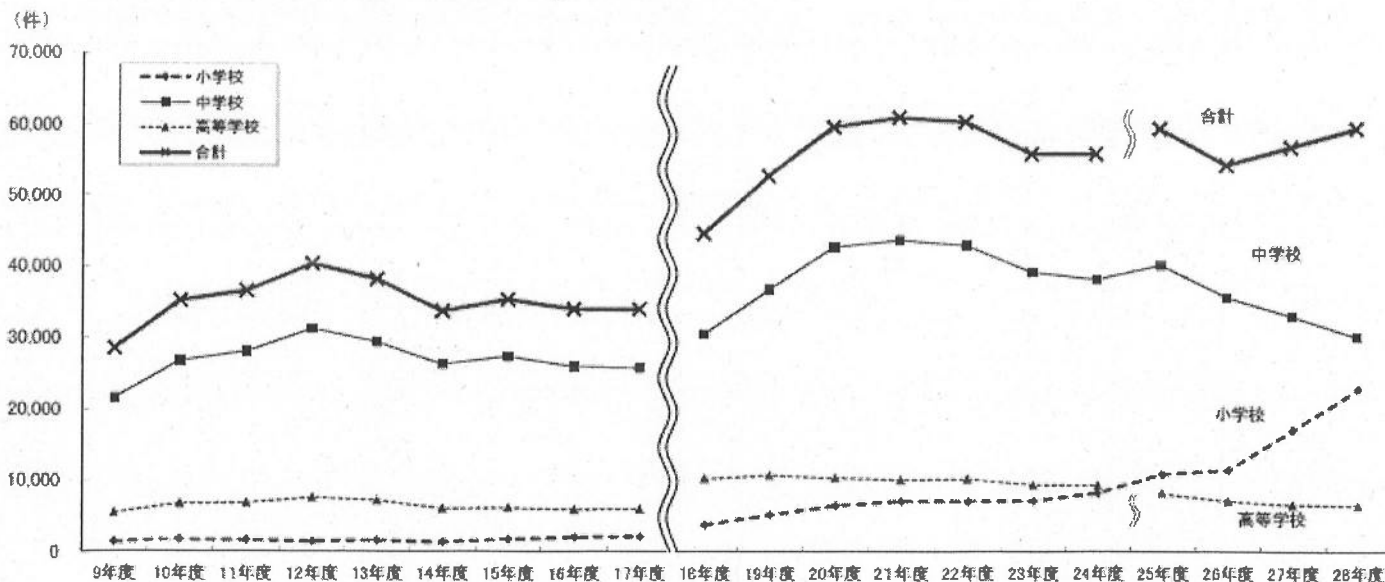
① 暴力行為件数

（単位：件）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
小学校	27	21	45	51	71
中学校	275	275	207	282	212
高等学校	52	57	41	34	29
県合計(千人当たり件数)	354(4.5)	353(4.6)	293(3.9)	367(4.9)	312(4.3)
全国合計(千人当たり件数)	51,906(4.2)	55,329(4.5)	50,927(4.2)	53,306(4.5)	55,651(4.7)

注：平成25年度から高等学校通信制課程も調査対象に含めているため単純比較はできない。

学校の管理下・管理下以外における暴力行為発生件数の推移



[]内はパーセント

校 種	生徒間暴力	対教師暴力	器物損壊	対人暴力	合 計(件)
小 学 校	36 [50.7]	24 [33.8]	11 [15.5]	0 [0.0]	71
中 学 校	167 [78.8]	20 [9.4]	21 [9.9]	4 [1.9]	212
高等学校	25 [86.2]	0 [0.0]	2 [6.9]	2 [6.9]	29
合 計(件)	228	44	34	6	312

「生徒間暴力」228件[73.1%], 「対教師暴力」44件[14.1%], 「器物損壊」34件[10.9%], 「対人暴力」6件[1.9%]となっている。

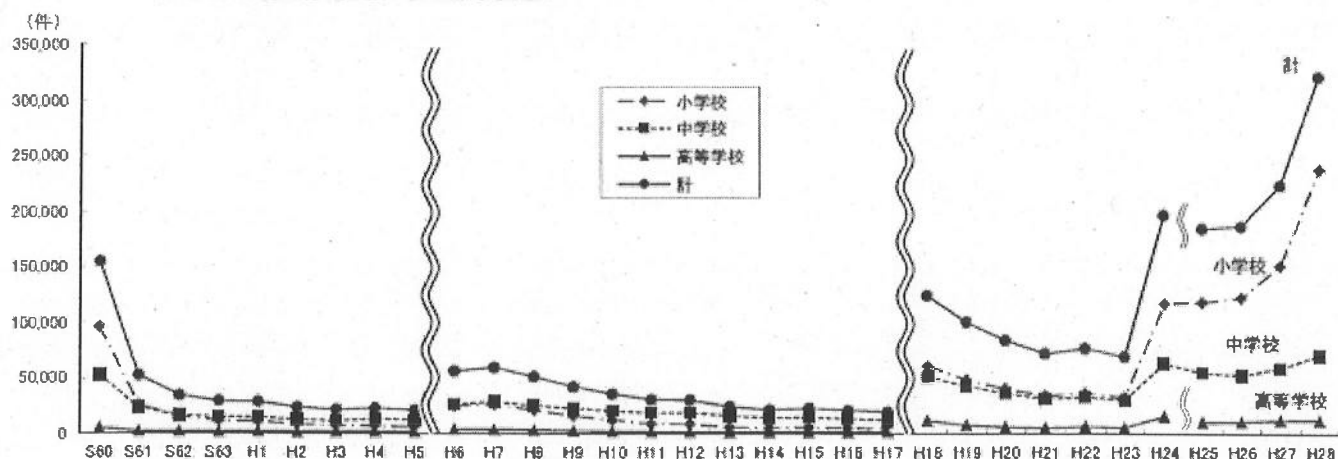
また、校種間では、中学校での発生が最も多く212件[67.9%]で、次いで小学校71件[22.8%], 高等学校29件[9.3%]となっている。

② いじめ認知件数

(単位：件)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
小学校	355	277	397	925	1227
中学校	351	257	293	431	670
高等学校	26	15	28	70	66
特別支援学校	0	10	10	11	22
県合計(千人当たり件数)	732(9.3)	559(7.2)	728(9.5)	1,437(19.0)	1,985(27.1)
全国合計(千人当たり件数)	191,004(15.4)	181,028(14.8)	182,985(15.1)	218,038(18.1)	314,255(26.4)

いじめの認知(発生)件数の推移



「いじめの態様」(全9項目より複数回答)は、全校種で「冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」が最も多く、次いで、小学校・中学校では「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして、叩かれたり、蹴られたりする」、高等学校では、「パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる」、特別支援学校では、「仲間はずれ、集団による無視をされる」などとなっている。

③ 小学校・中学校不登校児童生徒数

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
小学校	92	105	125	116	116
中学校	532	533	495	431	410
県合計(千人当たり人数)	624(10.7)	638(11.1)	620(11.0)	547(9.9)	526(9.7)
全国合計(千人当たり人数)	109,306(11.0)	115,784(11.8)	118,787(12.2)	121,881(12.7)	129,131(13.6)

「不登校の要因」は、小学校では「不安の傾向がある」40人[34.5%],「無気力の傾向がある」33人[28.4%],「その他・理由がはっきりしない」32人[27.6%],中学校では「無気力の傾向がある」151人[36.8%],「不安の傾向がある」102人[24.9%],「学校における人間関係に課題を抱えている」87人[21.2%]などとなっている。

④ 高等学校不登校生徒数

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
徳島県(千人当たり人数)	202(10.3)	118(6.1)	140(7.3)	101(5.4)	93(5.0)
全国合計(千人当たり人数)	45,080(19.3)	43,179(18.8)	41,555(18.2)	37,793(16.6)	37,063(16.4)

「不登校の要因」は、「無気力の傾向がある」29人[31.2%],「その他・理由がはっきりしない」26人[28.0%],「不安の傾向がある」23人[24.7%],などとなっている。

⑤ 高等学校中途退学者数

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
徳島県(出現率%)	250(1.3)	252(1.3)	192(1.0)	160(0.8)	129(0.7)
全国合計(出現率%)	35,966(1.5)	38,602(1.6)	33,982(1.4)	31,083(1.3)	29,963(1.3)

注：平成25年度から高等学校通信制課程も調査対象に含めているため単純比較はできない。

中途退学の理由は、「就職を希望」24人[18.6%],「もともと高校生活に熱意がない」20人[15.5%],「別の高校への入学を希望」13人[10.1%]などとなっている。

平成29年度携帯電話利用アンケート調査結果【児童・生徒】【保護者】

平成29年度携帯電話利用状況アンケート調査〔児童・生徒〕（平成27～29年度比較）県教育委員会（抽出調査）平成29年7月

〔対象児童生徒 小学6年生－744人 中学2年生－762人 高校2年生－931人〕

	校 種	小学校				中学校				高校			
		H27	H28	H29		H27	H28	H29		H27	H28	H29	
1	携帯電話を持っている	46.4%	54.9%	55.2%		60.7%	62.7%	69.0%		97.6%	97.8%	98.3%	

★2～7の質問については、携帯電話を持っていると答えた児童生徒のみが回答

2	携帯電話の種類	スマートフォン	26.8%	38.3%	39.2%	74.3%	76.7%	87.5%	97.3%	97.9%	98.8%
		ガラケー			11.4%			8.7%			1.2%
		キッズ携帯			49.4%			3.8%			0.0%
3	携帯電話を持ち始めた時期	入学以前		4.6%	4.1%	小6以前	45.7%	46.2%	中3以前	55.7%	58.4%
		1～2年		18.4%	20.0%	中学1年	47.4%	46.4%	高校1年	42.1%	40.3%
		3～4年		45.9%	43.8%	中学2年	6.8%	7.4%	高校2年	2.2%	1.2%
		5～6年		31.1%	32.1%						

4	携帯電話でブログや掲示板、SNSなどを利用して情報発信をしたことがある。		12.6%	21.4%	13.4%	35.4%	41.8%	44.3%	68.3%	81.3%	80.5%
5	携帯電話やインターネットを利用してトラブル	悪口・嫌がらせのメールメッセージの書き込み		0.5%	2.2%			7.6%		7.2%	6.7%
		個人情報や写真の勝手な掲載		0.5%	1.2%			7.4%		7.1%	8.1%
		大量の迷惑メール		4.6%	5.1%			13.7%		22.2%	21.0%
		高額料金の請求		0.5%	0.5%			3.6%		6.1%	6.1%
		メールの送りつけ、写真や個人情報の送付要求		1.0%	0.2%			3.8%		2.8%	2.5%
6	家庭で携帯電話の使い方のルールを決めている。	無料通信アプリ等での仲間外し		2.0%	0.5%			1.7%		1.8%	1.2%
		なりすましによるうそ情報の発信		1.0%	0.0%			1.5%		1.4%	1.7%
				64.0%	68.2%			66.0%		33.0%	43.1%

平成29年度携帯電話利用状況アンケート調査〔保護者〕（平成27～29年度比較）県教育委員会（抽出調査）平成29年7月

〔対象保護者数 小学校641人 中学校591人 高校750人〕

	校 種	小 学 校					中 学 校					高 校				
		H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 2 7	H 2 8	H 2 9
1	お子様は、携帯電話（スマートフォン含む）を持っているか	42%	47%	42%	61%	53%	59%	97%	98%	99%						
★2～5の質問については、お子様が携帯電話（スマートフォン含む）を持っていると答えた保護者のみが回答																
2	お子様の携帯電話やインターネット利用に関して、心配していること（複数回答可）	長時間利用による学習、生活、健康への影響					68%	71%	68%	79%	85%	77%	78%			
		高額な利用料金					26%	43%	26%	27%	20%	28%	19%			
		いじめ等、友人との人間関係のトラブル					59%	74%	59%	68%	61%	53%	47%			
		個人情報流出や悪用、しつこいメールや呼出し					58%	74%	58%	72%	62%	72%	62%			
		携帯利用に関する家庭内でのルールのこと					26%	20%	26%	15%	35%	13%	19%			
3	携帯電話やインターネットの問題に関する研修会等に参加したことがある	18%	11%	24%	32%	33%	25%	29%	30%	31%						
4	お子様と、家庭で、携帯電話の使い方のルールを決めている	83%	75%	76%	77%	76%	81%	50%	52%	64%						
5	家庭で決めている携帯電話のルール	①使用時間や使用回数の制限（例 夜〇時以降は使わない。1日〇時間）					56%		56%	58%			26%			
		②使用金額を制限（例 有料なものは禁止又は保護者に相談）					43%		43%	52%			52%			
		③フィッシング機能を利用している（はずさない）					44%		44%	49%			46%			
		④使用してもよい時間を決めている。（例 勉強中、食事中は使用禁止）					57%		57%	54%			37%			
		⑤使用してもよい場所を決めている。（例 ベッド、お風呂に持込禁止）					35%		35%	36%			23%			
		⑥充電する場所、就寝時に置いておく場所等を決めている。					46%		46%	41%			28%			
		⑦人の悪口や相手が嫌な思いをすることは書き込まない。					51%		51%	63%			56%			
		⑧自分や友達の情報や画像を載せない。					44%		44%	47%			43%			
		⑨困ったことがあれば、すぐに保護者や先生等に相談する。					50%		50%	55%			49%			
		⑩アプリのインストールは保護者や先生等に相談する。					57%		57%	49%			22%			
		⑪IDやパスワードを安易に人に教えない。					39%		39%	52%			44%			
		⑫ルールを守らなかった時に、保護者が預かる等の約束事を決めている。					54%		54%	69%			33%			

